

Q. 街路樹が「裸」にされた A. 周りの影響を考慮し剪定した



坪井 武成 議員



みんなの日陰になりたいなー

Q

41号の下青山交差点から西コンビニまでの街路樹。毎年6月に毛虫が大発生し、付近の住宅や畑に入る。連絡すると消毒がされていた。

しかし、今年はきれいさっぱり。新緑の一番きれいで日陰にもなる時期に、つるつるの「裸」に

A

県道名古屋豊山稲沢線の青山下屋敷付近の街路樹について、薬剤を使って毛虫を駆除

された。ならば毛虫のつきにくい木に変更を。

また、東へ三菱までの街路樹は、大きくなりすぎ防犯上や落葉に困る。サッパリと剪定を。

また、別の街路樹に変更することは困難との回答であった。

なお、三菱重工付近の街路樹は9月から順次に剪定を実施する。

また、別の街路樹に変更することは困難との回答であった。

Q. 施設「さざんか」の雨・雪対策を

A. 利用者の出入りは、センター玄関の利用を検討

Q

雨天になかよし会へ迎えに行くと、出入口まで屋根も庇も無いので中までびしょぬれ。選挙のときも遠い西出口から軒下を濡れて戻る。老人や足の不自由な人は、よけい濡れて気の毒。軒下を利用し雨、雪の防止対策を。「さざんか」以外にもこうした施設があれば早い改善を。

A

施設北西の軒部にある差し掛けを、雨除けに改造するには、構造的に問題がある。このため、利用者別の出入方法を大きな雨除けのある北側のセンター玄関（自動ドア）を使用できるように、施設主体の運用管理・防犯安全面からの見直しを検討する。

「さざんか」以外では天候に不都合な施設は、現在のところない。